

Panasonic®

取扱説明書 ハイパワーミキサー (家庭用)

品番 **MX-XE901**

保証書別添付



このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(4～5ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。


パナソニックの会員サイト「CLUB Panasonic」で
「ご愛用者登録」をしてください。(詳しくは裏表紙をご参照)

1 6枚刃カッターと高速回転でなめらかな仕上がり 対応食材も豊富


2 調理方法はオートメニュー（6種類）と マニュアル（手動）から選べる

● 6つのメニューを指定分量（4人分）で
自動で作るオートメニュー

（ジュース）：口当たりのよいジュース作りに

（スムージー）：少ない量の水分でトロツとした
ジュース作りに

（ピューレ）：スープやソース作りの下ごしらえに

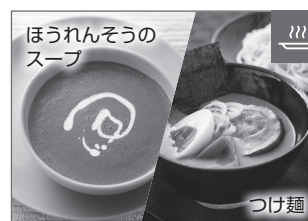
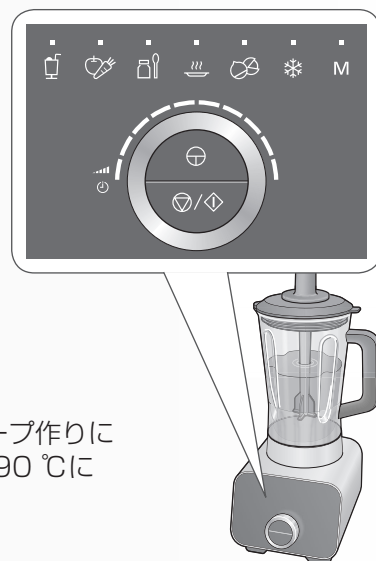
（スープ）：ほどよくあたたかく、なめらかなスープ作りに
（高速回転による温熱効果で約60～90℃に
あたたまります。）

（ナッツ）：ナッツ類の粉碎に

（フローズン）：なめらかな舌触りのシャーベット作りに

● 付属のレシピブックは、オートメニューの材料や分量・使い方をアレンジしたレシピを
紹介しています。
各レシピに記載している分量・設定を守って調理してください。

● お好みのメニューをお好みの分量で作るマニュアル（手動） **M**
介護食を作る場合は…（P.21）



もくじ

確認と ご注意

	ページ
安全上のご注意	4
各部の名前・付属品	6
準備する	8
使用上のお願い	12

毎日の 使い方

調理の前に	13
オートメニューで調理する	14
マニュアル（手動）で調理する	18
● 介護食〔ペースト・粥（かゆ）〕を作るとき	21
お手入れする	22

お知らせ

モーターの保護装置について	24
故障かな？	25
消耗部品・別売部品	28
仕様	29
保証とアフターサービス	30



安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。


■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

注意 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。



 してはいけない内容です。

 実行しなければならない内容です。



警告




電源プラグやコードは…

-  ●コンセントや配線器具の定格を超える使い方や交流 100 V 以外での使用はしない
(たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因)
- コードや電源プラグを破損するようなことはしない
傷付ける、加工する、高温部に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねる、挟み込むなど
(感電・ショートによる火災の原因)
→修理は、販売店にご相談ください
- コードが傷んだり、コンセントの差し込みが緩いときは使用しない
(感電・ショートによる火災の原因)
- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない
(感電の原因)
-  ●電源プラグは根元まで確実に差し込む
(発煙・発火・感電の原因)
- 電源プラグのほこりなどは定期的に取り除く
(ほこりなどがたまり、湿気などで絶縁不良となり火災の原因)
→電源プラグを抜き、乾いた布でふく

事故を避けるために…



-  ●子供など取り扱いに不慣れな方だけで使わせたり、乳幼児に触れさせたりしない
(感電・けがの原因)
- 本体を水につけたり、水をかけたりしない
(感電・ショートによる発火の原因)
- 自分で絶対に分解や修理、改造をしない
(火災・感電・けがの原因)
→修理(消耗部品の交換は除く)は販売店にご相談ください
- カッター部回転中にミキサーコップふたを開けたり、ミキサーコップの取り付け、取り外しはしない
・使用中、途中で材料を加えるときは、必ず電源スイッチを切る
- カッター部回転中にミキサーコップの中に、タンパーと材料以外のもの(指やスプーン・はしなど)を入れない
(けがの原因)
-  ●スーブメニュー使用時または定格時間内でも速度レベルが高いままかくはんする場合は、本体から離れず、様子を見ながらかくはんを行う
(高温の調理物があふれ出し、やけどの原因)
- 定格 15 A・交流 100 V のコンセントを単独で使う
(他の機器と併用したり、延長コードを使用すると、発熱による火災の原因)

警告

-  **異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源プラグを抜く**
(発煙・発火・感電・けがの原因)
＜異常・故障例＞
 - ・電源プラグ・コードが異常に熱くなる
 - ・コードに傷が付いたり、通電しなかったりする
 - ・本体が変形したり、異常に熱くなったりする
 - ・使用中に異常な回転音がある
 - ・コップにひび割れなどができた→すぐに販売店に点検・修理を依頼してください

注意

本体やミキサーコップの取扱いは…

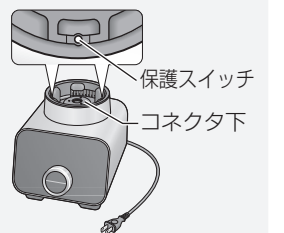
-  ●カッター部は鋭利なため、直接手を触れない
・カッターの取り外し、取り付け、お手入れ、保管時は特にご注意ください
- 運転中に移動させない
(けがの原因)
- ミキサーコップふたの開口部に指を入れて持ち上げない
- 不安定な場所で使わない
- 布・ビニール・紙・おぼんなどの上で使わない
・本体が回ったり、移動することがあります
(落下によるけがの原因)
- 60℃以上の熱い材料を入れない
(吹きこぼれによるやけどの原因)
→必ず食材を常温に冷ましてからご使用ください
- ミキサーコップは電子レンジやオーブンに入れない
(電子レンジやオーブンの破損の原因)
-  ●ミキサーカッター取り外しのときは、カッター着脱ホルダーを確実に握る
(けがの原因)
- 調理物が高温になる場合があるため、ミキサーコップふたを開けるときは蒸気に気を付ける
- 運転中にタンパーを使用しないときは、必ず内ふたを取り付ける
(やけどの原因)

発火や、けがなどを防ぐために…




保護スイッチを細い棒などで押さない

- 押した状態でスイッチを入れるとコネクタ下で回転します
(けがの原因)



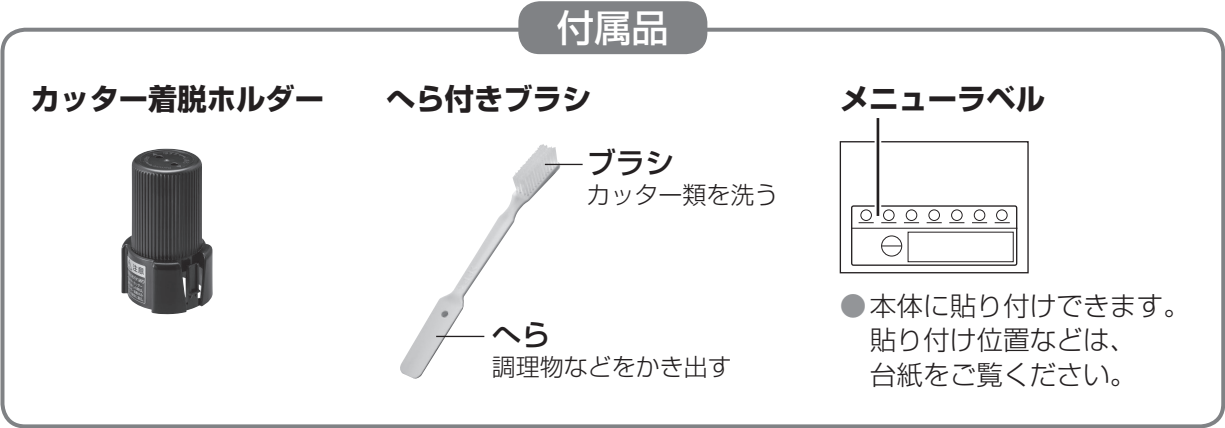
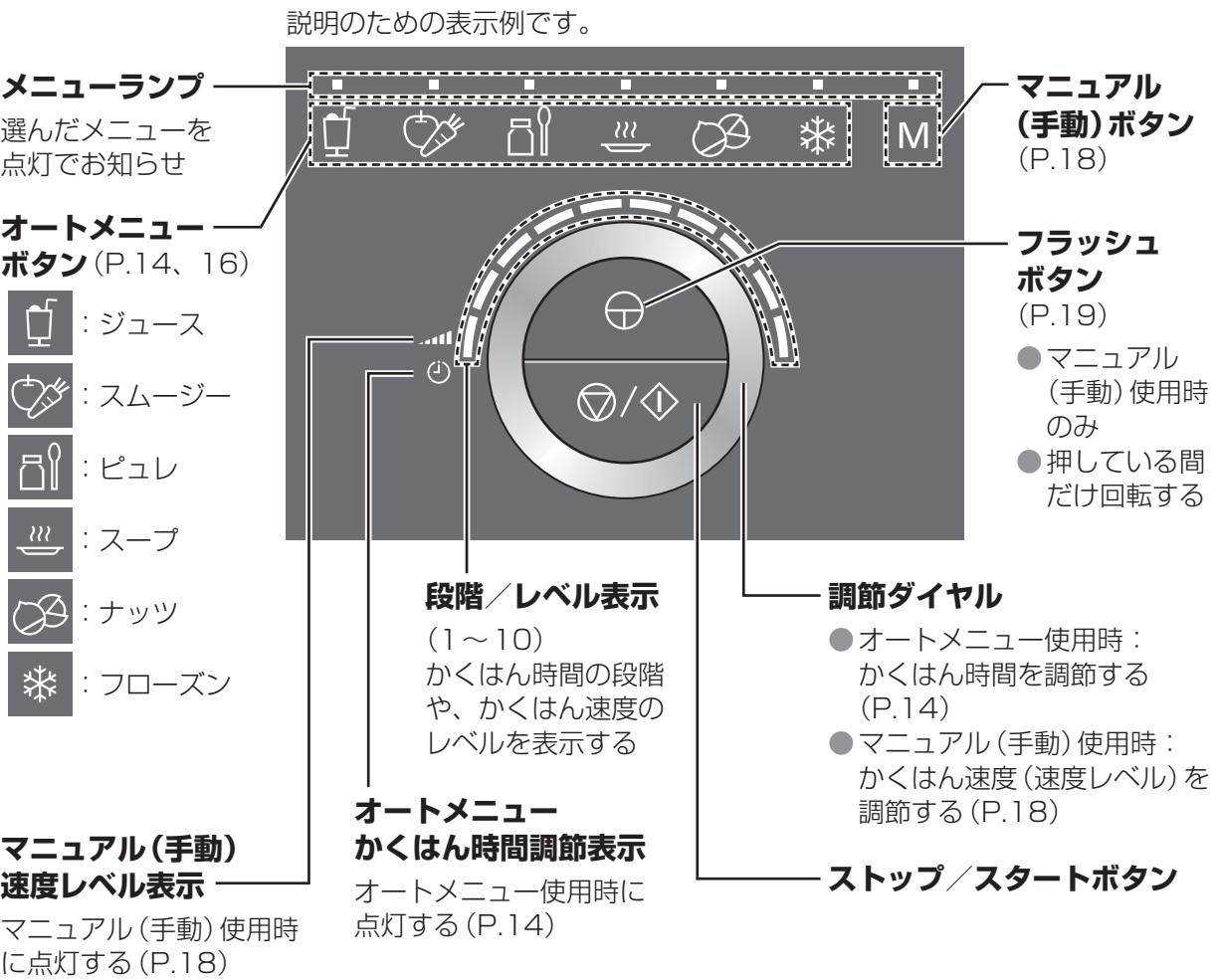
電源プラグは…

-  ●使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く
(感電や漏電火災の原因)
- 電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず電源プラグを持つ
(感電やショートによる発火の原因)
- 電源プラグを抜き差しするときは、電源スイッチ「切」を確かめる
- 部品の取り付け・取り外しやお手入れは、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く
・カッター部の回転が止まってから、各部品を本体から外す
(けがの原因)

各部の名前・付属品



操作部

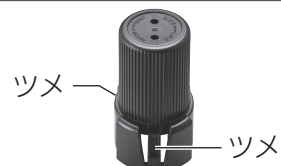


準備する

ご使用前にミキサーカッターなどの各部品を取り外して、本体以外の部品を洗い、下記手順にそって確実に取り付けてください。(お手入れP.22～23)

ミキサーカッターの取り外し、取り付け

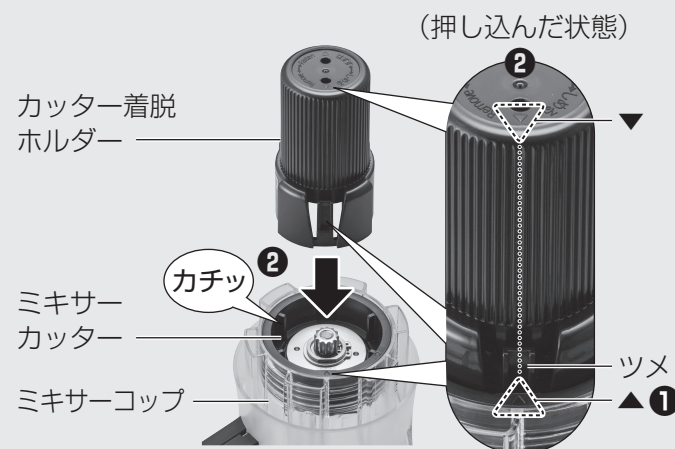
付属のカッター着脱ホルダーを使う



取り外し

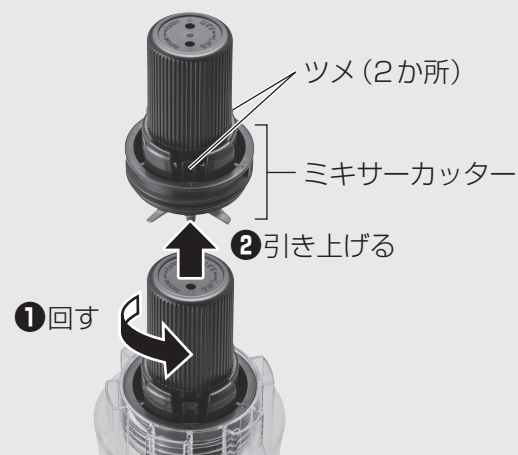
① ミキサーカッターに カッター着脱ホルダーを 取り付ける

- ① ツメとミキサーカッターの▲を
合わせる
- ② カチッと音がするまで押し込む
・カッター着脱ホルダーの▼と、
ミキサーカッターの▲が
同じ位置になります。



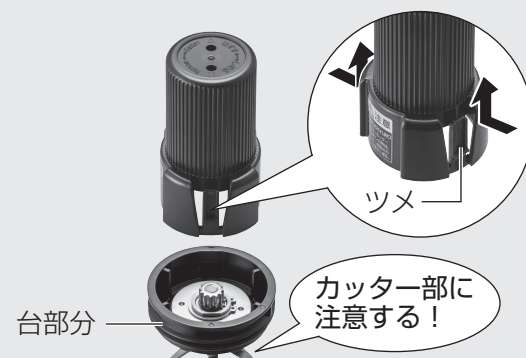
② 「はずす」矢印の方向に回し、 上に引き上げる

- ① 回して緩める
- ② 引き上げる
・カッター着脱ホルダーのツメ (2か所) を
押さえないように注意する
(ツメを押すと、ミキサーカッターが
落下するため)



③ ミキサーカッターの台部分を 持ちながらカッター着脱ホルダーを 取り外す

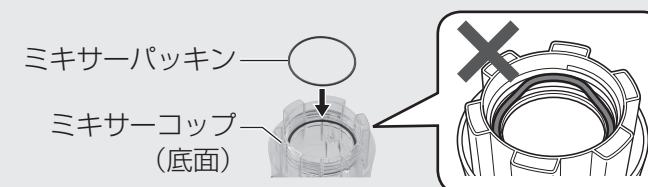
- ・ツメ (2か所) を押さえながら取り外す



取り付け

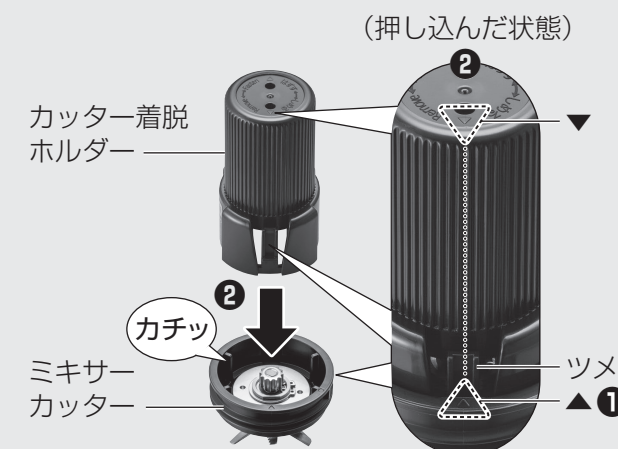
① ミキサーパッキンを ミキサーコップ底面の 一番下の溝にしっかりとめる

- ・溝から浮かないように、
上から押さえてはめる
- ・ミキサーパッキンが
切れていないことを確認する



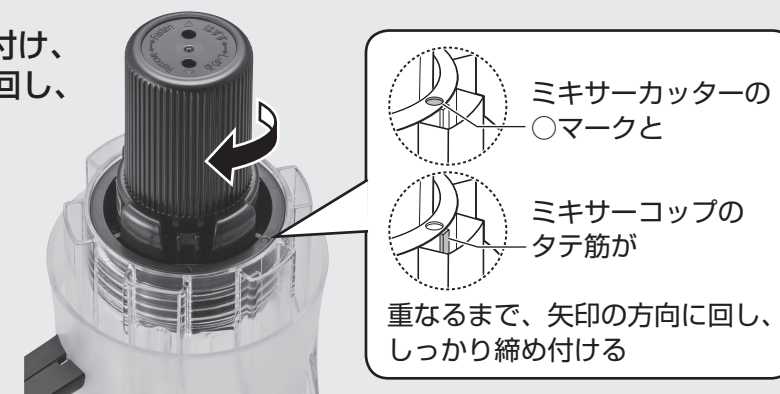
② ミキサーカッターに カッター着脱ホルダーを 取り付ける

- ① ツメとミキサーカッターの▲を合わせる
- ② カチッと音がするまで押し込む
・カッター着脱ホルダーの▼と、
ミキサーカッターの▲が同じ位置に
なります。



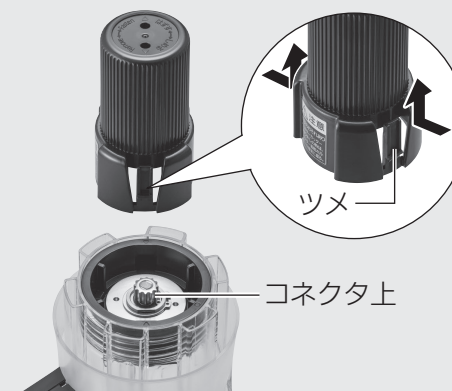
③ ミキサーコップに取り付け、 「しめる」矢印の方向に回し、 しっかり締め付ける

- ・確実に締め付ける
(締め付け不足だと
ミキサーコップ内の
調理物が漏れる原因)



④ ミキサーカッターから カッター着脱ホルダーを取り外す ・ツメ (2か所) を押さえながら取り外す

ミキサーパッキンが溝にはまっていなかったり、付け忘れや、切れ、ミキサーカッターの締め付け不足があると、ミキサーコップ内の液体が漏れます。また、コネクタ上、コネクタ下が磨耗することがあります。



準備する(つづき)

ミキサーカップふたの取り外し、取り付け

取り外し

① ミキサーカップふたを持ち上げる



・ミキサーカップふたはゆっくりと開け、液体が漏れないようにご注意ください。特に、高温の液体をかくはんしたときは、蒸気にご注意ください。

取り付け

① ミキサーカップふたをミキサーカップの形状に合わせて取り付ける



② しっかり固定されるまで押し下げる

・ミキサーカップふたがしっかりと固定されていることを確認してください。

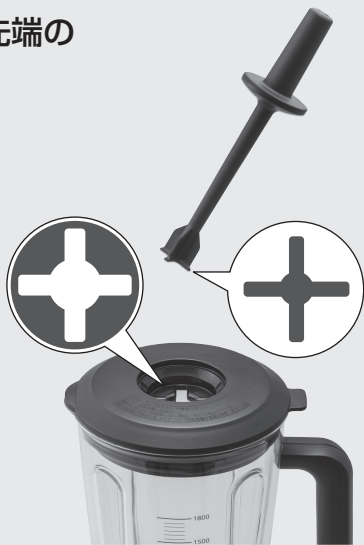
ミキサーカップふたパッキンについて

●お手入れ(P.22～23)でパッキンを取り外したときは、ミキサーカップふたの下側の溝に取り付け直してください。

タンパーの取り外し、取り付け

ミキサーカップふた中央の形状とタンパー先端の形状を合わせるように取り付ける

・取り外しも同様に行う



準備する

内ふたの取り外し、取り付け

取り外し

① 内ふたを矢印の方向に回す

② 引き上げる



取り付け

① 内ふたの▲とミキサーカップふたの▲を合わせる

② 矢印の方向に「カチッ」と音がするまで回す



タンパーを使用していないときは、内ふたを取り付けてください。調理物が飛び出すことがあります。

使用上のお願い

- 本体やミキサーコップの取り扱いについて
 - それぞれのパッキンは必ず取り付けてご使用ください。(取り付けないと調理物が漏れます。)
 - 本体やミキサーコップを落とさないでください。(故障の原因)
 - 業務用として使用しないでください。(故障の原因)
 - 屋外で使用しないでください。
- 材料や分量について
 - オートメニューの指定分量とマニュアル(手動)の1回で作れる分量を守ってください。(P.16～17、20)
 - すじ肉・炊いたもち米(ごはん)は粘りけが強いため、運転が止まることがあります。(P.24)
- 運転について
 - 空運転をしないでください。(故障の原因)
 - 本体の底面から排気風が出ます。飛ばされやすい物をそばに置かないでください。
 - 運転中はミキサーコップを斜めにしないでください。
 - 使用中に回転が止まったときは、モーターの保護装置が働いています。(P.24)そのまま、繰り返し使用しないでください。(発煙・異臭、故障の原因)
- タンパーの動かし方について
 - タンパーで1か所を強く押しつづけると、モーターに負荷がかかり運転が止まる場合があります。材料をまんべんなく押し混ぜてください。(特に、粘りけがある・かための材料の場合)
- 保存について
 - ミキサーコップに調理物を入れた状態で、保存しないでください。(変色の原因)

禁止材料・禁止条件について

- 禁止材料を入れると、ミキサーコップやミキサーカッターの破損、本体故障や液漏れの原因になります。



ウコン(かたまり)
かつお節(かたまり)
乾燥大豆
乾燥スパイス※
干しアワビ
干肉
もち
食品以外のもの



※液体と一緒に入れると使えます

調理の前に

下ごしらえ

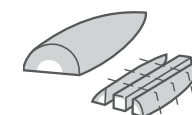
やわらかい材料は
5 cm角に切る

バナナ
トマト
もも など



かための材料は
3 cm以下に切る

にんじん
りんご
じゃがいも
かぼちゃ
かたいチーズ
など



葉菜類はよく洗い
3～5 cm幅に切る



- 特にこまつ菜などはよく洗う。

ナッツ類は殻を取る



「フローズン」の材料は
3 cmに切って冷凍する



- 食材を冷凍するときは、食材を平らに並べてください。(他の食材とくっ付かないようにしてください。)

お願い

- もも・かき・プラムなど、果物の種は取り除いてください。

材料を入れる

ミキサーカッターが付いているか確認してください

やわらかい・軽いものから入れる。

(かたいものを先に入れると、カッター部に引っ掛けて、運転が止まる場合があります。)

①液体

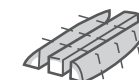
(水・牛乳など)



②やわらかい果物・
野菜類



③かたい野菜類
(にんじんなど)



お願い

- 連続して使うときは9分使用ごとに、10分以上休ませてください。(故障の原因)
- 加熱が必要な食材は、調理後に火を通してからお召し上がりください。(スープなど、かくはん時間が長いと調理物が温かくなりますが、加熱が十分でない場合があります。)

オートメニューで調理する

オートメニューボタンを使って指定分量（4人分）を自動で作れます。

- メニューのかくはん時間と速度が初期設定されています。（メニューによって設定は異なります。）
- オートメニューボタンを押したあとに調節ダイヤルでかくはん時間（段階）を調節できます。
- かくはんが終了すると、自動で停止します。

1 ミキサーコップふたをして （P.10） 本体にセットする

2 タンパーを取り付ける

- 水分の多いメニュー（ジュース・スープなど）は、タンパーなしでも調理できます。その場合は、タンパーの代わりに内ふたを取り付けてください。（P.10）

3 電源プラグを差し込み 電源スイッチを入れる （すべてのメニューランプが点滅）



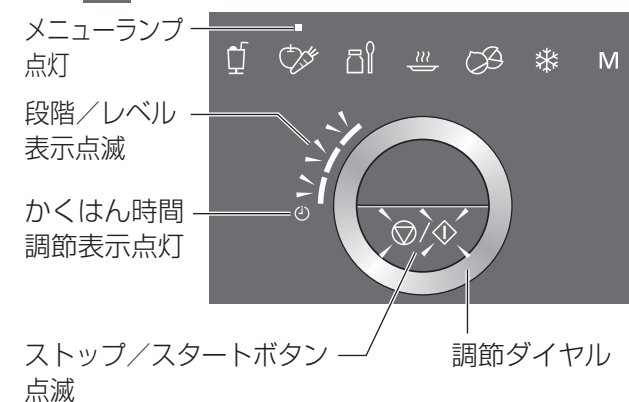
4 作りたいメニューの オートメニューボタン を押す （「ピッ」と鳴る）

- やわらかい材料のときなど、かくはん時間を変えたい場合
つづけて調節ダイヤルでかくはん時間を選ぶ（約10秒以内に選ぶ）
 - ・時間延長：右に回す
 - ・時間短縮：左に回す
 - ・メニューごとの調節範囲内で選ぶ
 - ・初期設定と調節できる時間は（P.16～17）
- 10秒以内に手順5に進む

お知らせ

- 10秒以上経過すると、選択がリセットされてすべてのメニューランプが点滅します。再度、手順4から始めてください。

（例：  を選んだとき）




タンパーを
取り付ける

本体にセット
してから

5 ミキサーコップふたを押さえながら を押す（スタート）

- 選んだメニューボタンの内容に合わせて回転速度を自動で調節しながら回転

自動で停止する

- （「ピーピーピー」と鳴り、すべてのメニューランプが点滅）
- 途中で停止したいときは、  を押す

お願い

- タンパーを取り外すときは、内ふたを取り付けてください。調理物が飛び出すことがあります。

6 回転が完全に止まったら、電源スイッチを切り タンパーとミキサーコップふたを外し（P.10、11） 調理物を取り出す

- 追加でかくはんが必要な場合は、再度本体にセットし、マニュアル（手動）でかくはんしてください。
- ミキサーコップふたを開けるときの、液体が漏れないようにご注意ください。
- 調理物が取り出しにくいときは、ゴムベラやパレットナイフ（市販品）をご使用ください。

粘度の高い調理物（ピューレなど）を取り出す場合は…

ミキサーカッターを取り外して、へらなどで押し出してください。

- ① カッター着脱ホルダーを使って、
ミキサーカッターを取り外す



- ミキサーパッキングが落ちたり、ミキサーカッター側に付いている場合がありますのでご注意ください。

- ② 押し出す



- ミキサーカッターに付いている調理物はへらで取る



カッター着脱ホルダーのツメ（2か所）を押さえないように注意する（P.8）

タンパーで調理物を
押し混ぜる





















使用後は 電源プラグを抜いてすぐにお手入れしてください（P.22～23）

オートメニューで調理する(つづき)

かくはん時間の初期設定と調節できる時間(段階)

●「追加でかくはんする」の表記については「かくはん速度(速度レベル)調整のコツ」表記の例(P.20)でご確認ください。

オートメニュー ボタン	指定分量 (4人分)	かくはん時間		追加でかくはんする ・マニュアル(手動) ボタンを使う(P.18)
		初期設定	調節できる時間(段階)	
 (ジュース)	1 200 mL	3段階 (約1分30秒) 	1～5段階 (約40秒～2分25秒) (おすすめ) ●やわらかい材料：1段階 ●かたい材料：5段階	 1 → 9 (調理物の状態を 見ながらゆっくりと)
 (スムージー)	800 mL	3段階 (約1分) 	1～5段階 (約30秒～1分20秒) (おすすめ) ●やわらかい材料：1段階 ●かたい材料：5段階	 1 → 9 (調理物の状態を 見ながらゆっくりと)
 (ピュレ)	400 g	3段階 (約1分15秒) 	1～5段階 (約45秒～2分5秒) (おすすめ) ●水分の多い材料：1段階 ●水分の少ない材料：5段階	 1 → 9 (調理物の状態を 見ながらゆっくりと)




オートメニュー ボタン	指定分量 (4人分)	かくはん時間		追加でかくはんする ・マニュアル(手動) ボタンを使う(P.18)
		初期設定	調節できる時間(段階)	
 (スープ)	1 000 mL	8段階 (約7分45秒) 	6～10段階 (約4分30秒～9分45秒) 材料の温度が下記のと き ●40℃のとき：6段階 ●30℃のとき：7段階 ●20℃のとき：8段階 ●10℃のとき：9段階 ●5℃のとき：10段階	 1 → 9 (調理物の状態を 見ながらゆっくりと)
 (ナッツ)	100 g	2段階 (約15秒) 	1～3段階 (約5秒～25秒) (おすすめ) ●やわらかい材料：1段階 (くるみ、 マカデミアナッツなど) ●かたい材料：3段階 (アーモンドなど)	 8 + 数回
 (フローズン)	400 g	3段階 (約1分35秒) 	1～4段階 (約45秒～2分10秒) (おすすめ) ●半解凍：1～2段階 ●冷凍：3～4段階	 1 → 9 (調理物の状態を 見ながらゆっくりと)

オートメニューで調理する

お知らせ

- できあがりの食感と濃度は、材料の種類や分量によって異なります。
❄️(フローズン)で種を含む冷凍の果物をかくはんする場合、種が残ることがあります。
- かくはん時間を調節するときに各メニューの調節できる時間(段階)を越えて調節ダイヤルを回すと、「ピーピー」とお知らせ音が鳴ります。上表の範囲内で調節してください。

お願い

-  (スープ)を選んだとき
 - ・スープの材料にじゃがいも・かぼちゃ・豆類・オートミール・米などのでんぷんを多く含む材料を使用する場合は、段階を1つ下げてください。
 - ・スープをかくはんすると、ミキサーコップの温度が上昇し調理物が高温になります。ミキサーコップを本体から取り外すときや調理物を取り出すときはご注意ください。
-  (ナッツ)を選んだとき
 - ・材料を入れる前に、ミキサーコップがよく乾いていることを確認してください。
 - ・かくはんしすぎないでください。ペーストになるおそれがあります。
 - ・追加でかくはんする場合、ミキサーコップの内側に付いたナッツを取ってください。
-  (フローズン)を選んだとき
 - ・半解凍の果物は溶けやすいので、低めの段階を選び、終了後はすぐに取り出すようにしてください。

マニュアル(手動)で調理する

作りたいメニューや分量に合わせて、調節ダイヤルでかくはん速度(速度レベル)を調節しながらかくはんできます。

- 介護食も作れます。(P.21)
- かくはん時間が9分を超えると、自動で停止します。

1 ミキサーコップふたをして (P.10) 本体にセットする

2 タンパーを取り付ける

- 水分の多いメニュー(ジュース・スープなど)は、タンパーなしでも調理できます。その場合は、タンパーの代わりに内ふたを取り付けてください。(P.10)

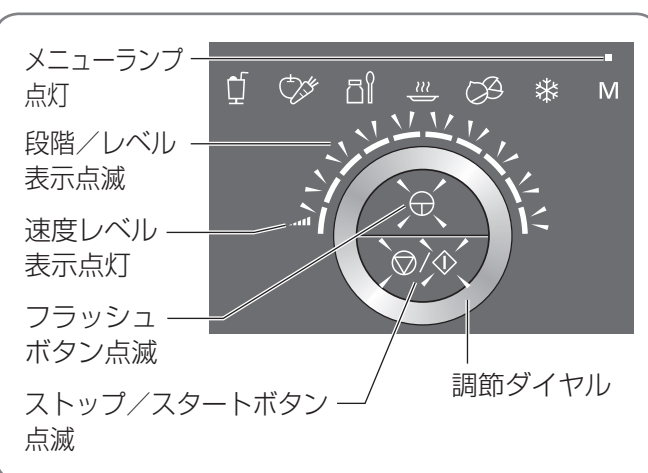
3 電源プラグを差し込み 電源スイッチを入れる (すべてのメニューランプが点滅)

4 マニュアル(手動)ボタン **M** を押す (「ピッ」と鳴る)

- 回転速度を変えたい場合
つづけて調節ダイヤルで
速度レベルを選ぶ
(約10秒以内に選ぶ)
 - 速度を上げる：右に回す
 - 速度を下げる：左に回す
- メニューの例とかくはん速度(速度レベル)調整のコツは(P.20)
- 10秒以内に手順5に進む

お知らせ

- 10秒以上経過すると、
選択がリセットされてすべての
メニューランプが点滅します。
再度、手順4から始めてください。



5 ミキサーコップふたを押さえながら ⏮/⏭を押す(スタート)

- 選んだ速度レベルで回転
- かくはん中も速度レベルを調節できる
- 一時停止するときは⏮/⏭を押す(「ピッ」と鳴る)
 - 一時停止を解除するには再度⏮/⏭を押す
 - 約10秒で選択解除(すべてのメニューランプが点滅)
(解除後、再度運転するには手順4から操作する)
- 9分40秒たつと、「ピーピーピー」と鳴り、自動で停止

できあがったら、 ⏮/⏭を押して停止する(ストップ)

(「ピーピーピー」と鳴り、
すべてのメニューランプが点滅)

- お願い ●タンパーを取り外すときは、内ふたを取り付けてください。
調理物が飛び出すことがあります。

6 回転が完全に止まったら、電源スイッチを切り タンパーとミキサーコップふたを外し(P.10、11) 調理物を取り出す

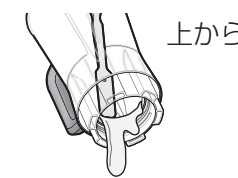
- 追加でかくはんが必要な場合は、再度本体にセットし、
かくはんしてください。
- ミキサーコップふたを開けるときの、液体が漏れないように
ご注意ください。
- 調理物を取り出しにくいときは、ゴムベラやパレットナイフ
(市販品)をご使用ください。

粘度の高い調理物(ピューレ・ペーストなど)を取り出す場合は…

ミキサーカッターを取り外して、へらなどで押し出してください。

- ① カッター着脱ホルダーを使って、
ミキサーカッターを取り外す

- ② 押し出す
●ミキサーカッターに付いている
調理物はへらで取る



- ミキサーパッキングが落ちたり、ミキサーカッター側
に付いている場合がありますのでご注意ください。

カッター着脱ホルダーのツメ
(2か所)を押さえないように
注意する(P.8)

フラッシュを使うときは

⏮を押す

- 押している間だけ、選んだ
速度レベルで回転

タンパーで調理物を
押し混ぜる





マニュアル(手動)で調理する

マニュアル（手動）で調理する（つづき）

メニューの例とかくはん速度（速度レベル）調整のコツ

「かくはん速度（速度レベル）調整のコツ」表記の例）

 1 → 9：速度レベル1を選んでからスタートし、 3～5回：フラッシュボタンを3～5回 じっくりと9まで上げることを表しています。 押すことを表しています。

メニューの例		1回で作れる分量 （最少～最大）	かくはん速度（速度レベル）調整のコツ
ドリンク	ジュース	300～1 800 mL	①  8 +  3～5回
	スムージー	400～1 800 mL	②  5（固体が見えなくなるまで） ③  5 → 9（調理物の状態を見ながらゆっくりと）
ピュレ・ペースト	ピュレ	300～500 g	 1 → 9（調理物の状態を見ながらゆっくりと）
	ピーナッツバター	300～500 g	①  1 → 9（約30～60秒） （タンパーを使ってペーストになるまで） ②  9 → 7
スープ	スープ	250～1 800 mL （粘度が高いものは） （1 000 mLまで）	 1 → 9（調理物の状態を見ながらゆっくりと）
みじん切り	にんじん	50～100 g	 8 +  2～4回
粉砕	ナッツ	50～150 g	 8 +  数回
	パルメザンチーズ	50～200 g	 8 +  6～15回
	かき氷	100～150 g	①  8 +  3～4回 ②  9（約5～10秒）
フローズン	フローズン	400～600 g	①  8 +  2～3回 ②  6 → 9（調理物の状態を見ながらゆっくりと） （よりなめらかにするときには、さらに  9 → 7）

お知らせ

- できあがりの食感と濃度は、材料の種類や分量によって異なります。
種を含む冷凍の果物をかくはんする場合、種が残ることがあります。
- ピュレを作る場合で、水分が少ない材料を使うときは、水を加えると調理しやすくなります。

お願い

- かたい材料や粘りのある材料をかくはんする場合、速度レベルが低いときにカッター部の回転が停止することがあります。その場合は速度レベルを上げるか、材料を減らして再度スタートしてください。
- 定格時間内でも速度レベルが高いままかくはんをつづけると、ミキサーコップの温度が上昇し調理物が高温になります。ミキサーコップを本体から取り外すときや調理物を取り出すときはご注意ください。

介護食〔ペースト・粥（かゆ）〕を作るとき

- 目安として、ミキサーコップの半量以下（約500 g）の分量で作る
- 60℃未満の温度で作る
加熱が必要なとろみ調整食品・固形化補助粉末などを使う場合は、ミキサーにかけたあと鍋などに入れ替えて加熱してください。
- 全粥（ぜんがゆ）は目安として、ミキサーコップの半量以下（約900 g）の分量で作る
固形化補助粉末などを使う場合は酵素入りを選んでください。また、60℃未満で作り、分量を守ってください。
酵素が入っていないものは、粘りが強く運転が止まることもあるため、使えません。
- とろみ調整食品・固形化補助粉末などを使う場合は、各食品の裏面に指定されている割合の水分・添加量を必ず守る
水分が少ないと、溶けにくいことがあります。
とろみをつける食品の種類・温度によって、とろみの強さやとろみが安定するまでの時間が異なります。また、食べる方によって適切なかたさが異なります。専門の医師・管理栄養士等に相談のうえ、適切なかたさに調理してください。
- むらなくかくはんするために
まず食材だけをかくはんし、最後にとろみ調整食品・固形化補助粉末などを加えて、30秒ほどかくはんすることをおすすめします。

負荷がかかりやすい材料（粘りがある・かたいなど）を使うと、運転が止まる場合があります。分量を減らしたり、水分を増やしてお使いください。

お手入れする

- 必ず電源プラグを抜いて、本体・ミキサーコップが冷めてから行ってください。
- いつも清潔な状態に保つため、使用のたびにお手入れを行ってください。

お手入れするときは

- カッターの取り扱いに注意する
欠けたりひび割れたものは使わない。
- ベンジン・シンナー・漂白剤・アルコール・スポンジのナイロン面・金属たわし・磨き粉を使わない
(表面を傷付けます)
- 塩素系の洗剤は使わない(サビや故障の原因)
- つまようじやピンのような先の尖ったものは使わない

洗剤を使う場合は、薄めた台所用洗剤(中性)で洗う

内ふた・ミキサーコップふた・ミキサーコップ

取り外してやわらかいスポンジと付属のブラシで洗う

樹脂部品の変色について

部品は、にんじん・葉菜類の色素が付着して変色することがあります。
スポンジで洗っても完全には取れませんが、使用上問題ありません。
使用後は早めにお手入れすると、比較的よく取れます。

パッキンは外して洗う

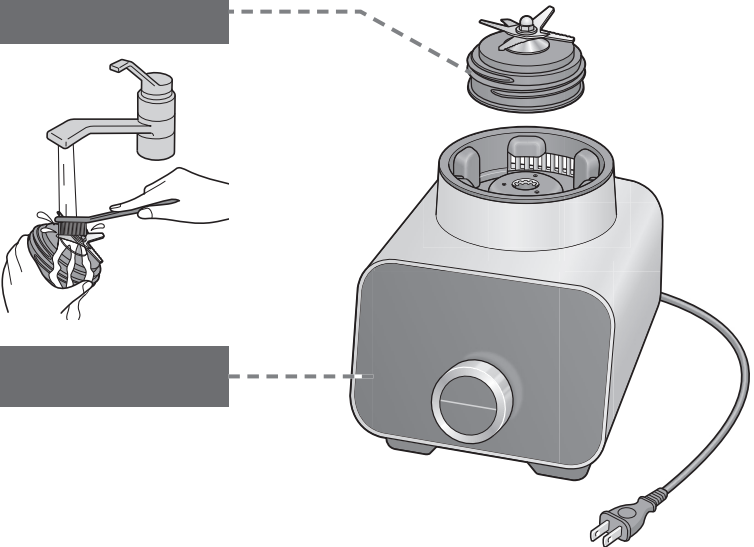
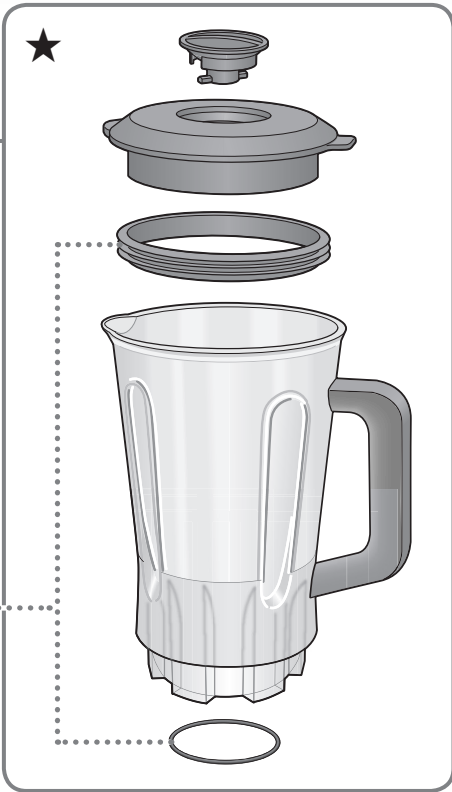
ミキサーカッター

カッター部とその周囲は、手を切らないように注意して、ブラシなどで洗う

- 調理直後は、金属部が熱くなっているためご注意ください。

本体

よく絞ったふきんでふく

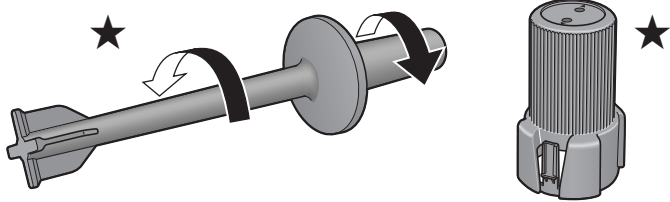


収納するときは

- ミキサーコップにはミキサーカッターを取り付けて収納する(けがのおそれ)
- ミキサーコップふたは十分に乾燥させ、外したまま収納する(パッキンのにおい移りが軽減されます)
- コードを本体の外側に巻きつけない

タンパー・カッター着脱ホルダー

取り外してスポンジと付属のブラシで洗う



- タンパーは上図の方法で分解ができます。

食器洗い乾燥機・食器乾燥器について

食器洗い乾燥機・食器乾燥器の使用	部品名
✕	ミキサーカッター
	本体
○	ミキサーコップ
	ミキサーコップふた
	内ふた
	タンパー
	カッター着脱ホルダー

使えるものは、お手入れのイラストに★印をつけています。

- お持ちの食器洗い乾燥機・食器乾燥器の取扱説明書をよくお読みになってからご使用ください。必ず、食器洗い乾燥機用洗剤をご使用ください。
- 熱により割れやすくなる場合があります。ヒーターから遠ざけ、温度設定ができる機種をご使用の場合は低めに設定してください。
- 内ふたやミキサーパッキンなどは水流で飛ばされないようにセットしてください。

食器洗い乾燥機に入れる前に…



必ず部品に付いたかすを取り除く

★マークのない部品を入れない

ミキサーカッターは入れると部品が変形し故障の原因になります

モーターの保護装置について

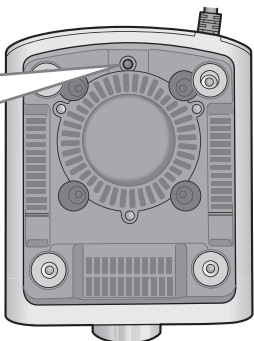
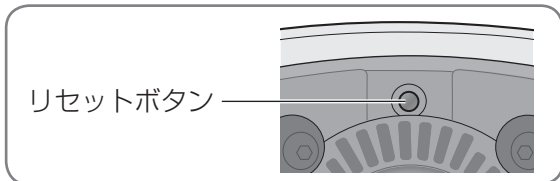
モーターに負担がかかると、保護装置が働き運転が止まりますが、故障ではありません。
止まったままの状態から、次のようにリセットしてください。

1 ミキサーコップを本体から取り外し、 材料を半分に減らす

- 禁止材料を入れている場合は取り除く
- 粘りけの強い食材を入れている場合は、液体を加える
- 食材がカッターにかみ込んでいる場合は、へら付きブラシのへらを使って取り除く
- 10分以上休ませる

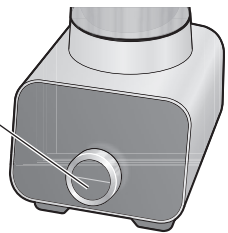


2 本体底面のリセットボタンを押す (リセット)




(本体底面)

3 ミキサーコップを取り付け、 マニュアル(手動)で 様子を見ながら調理する (P.18～19)



上記の処理をしてもたびたび運転が止まるときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

故障かな？ (お問い合わせや修理を依頼される前にご確認ください。)

症 状	原 因 と 処 置
電源プラグをコンセントに差し込んだり、電源スイッチ「入」にしても何も表示されない	<ul style="list-style-type: none">● 電源プラグがコンセントから抜けている → しっかりと差し込む● 電源スイッチが入っていない → 電源スイッチを入れる● 上記を行っても電源スイッチが入らない場合は、本体底面のリセットボタンを押してください。(リセット) (P.24) それでも直らない場合は、販売店にご連絡ください。
オートメニューボタン・マニュアル(手動)ボタンを押しても反応しない	<ul style="list-style-type: none">● ミキサーコップが本体に正しくセットされていない → 正しくセットする (P.14、18)● かくはん中にオートメニューボタン・マニュアル(手動)ボタンを押した → 回転が停止してから押す <p>次の場合は操作を受け付けない場合があります。</p> <ul style="list-style-type: none">● 手袋をつけたままボタンを押した → 手袋を外してボタンを押す● ぬれた手でボタンを押した → 手をふいてからボタンを押す● ボタンを押す位置がずれている → ボタンのイラスト部分を押す (P.7)
かくはんが 始まらない	<ul style="list-style-type: none">● ミキサーコップが本体に正しくセットされていない → 正しくセットする (P.14、18)● オートメニューボタン・マニュアル(手動)ボタンを押さずに ⏮/⏭ を押した → ボタンを押してから ⏮/⏭ を押す (P.14、18)● 調理物が詰まっている → ⏮/⏭ を押してストップしてから調理物をミキサーコップから取り出し、入れ直す
 (例) 調理中、段階/レベル表示ランプの消灯のしかたが遅い/速い	<ul style="list-style-type: none">● メニューに合わせたかくはん時間(段階)が設定されているため、メニューによって消灯するスピードが遅くなったり速くなったりします。 オートメニューのかくはん時間については (P.16～17)

故障かな？（つづき）

症 状	原 因 と 処 置
調理物が漏れる	<ul style="list-style-type: none">●ミキサーコップが本体に正しくセットされていない ➡正しくセットする (P.14、18)●ミキサーコップふたパッキン・ミキサーパッキンが正しく取り付けられていない ➡正しく取り付ける (P.6、9)●ミキサーコップふたパッキン・ミキサーパッキンが切れている ➡交換する (P.28)●ミキサーカッターの締め付けが緩んでいる ➡しっかり締め付ける (P.8～9)
空回りする	<ul style="list-style-type: none">●液体の分量が少なすぎる ➡様子を見ながら液体を加える
調理物の食感が悪い・濃度が薄い／濃い	<ul style="list-style-type: none">●食材や分量によっては、オートメニューで作ると食感と濃度が悪くなる場合があります。 マニュアル(手動)をお試しください。(P.18～21)
かくはん中に停止する (すべての表示が消えた)	<ul style="list-style-type: none">●モーターの保護装置が働いた<ul style="list-style-type: none">・禁止材料を入れている (P.12)・材料が多すぎる・粘りけの強い材料を入れている・材料がかたい ➡「モーターの保護装置について」に従って直す (P.24) ➡禁止材料を入れている場合は、禁止材料を取り除く ➡粘りけの強い材料を入れている場合は、液体を加える
かくはん中に停止する (すべてのメニューランプが点滅する)	<ul style="list-style-type: none">●使用中にミキサーコップが傾き、保護スイッチが働いた (P.6) ➡ミキサーコップの傾きを直し、再度メニューを選んでスタートする (P.14、18) (タンパー使用時はミキサーコップふたを押さえ、ミキサーコップが傾かないようにしてください。)

症 状	原 因 と 処 置
かくはん中に停止し、 🔌とMのランプが交互に点滅する	<ul style="list-style-type: none">●🔌とMのランプが交互に点滅のとき：過負荷保護機能が作動した●🔌とMのランプが交互に点滅のとき：モーター過熱保護機能が作動した<ul style="list-style-type: none">・材料が多すぎる・材料がかたい・かくはん速度が遅すぎる・粘りけの強い材料を入れている ➡電源スイッチを切り、10分以上休ませる すぐに使用すると、故障するおそれがあります。 再度使用するときは、材料を半分に減らし、粘りけの強い材料は液体を加えてから、電源スイッチを入れ、再度メニューを選んでスタートしてください。また、マニュアル(手動)の場合は、かくはんできるまでかくはん速度を上げてください。
🔌とMのランプが交互に点滅する	
🔌と🔌のランプが交互に点滅する	
🔌と🔌のランプが交互に点滅する	
🔌と🔌のランプが交互に点滅する	<ul style="list-style-type: none">●故障です。 販売店に修理を依頼してください。

●モーターが回転しはじめるときに、臭いがすることがありますが異常ではありません。

消耗部品・別売部品

販売店でお求めください。

■消耗部品 [2016年11月現在]


部 品 名	部 品 番 号	希 望 小 売 価 格
ミキサーパッキン	AVE28B246	400円 (税抜)
ミキサーコップふたパッキン	AVE22B246-KO	1,000円 (税抜)

■別売部品 [2016年11月現在]

部 品 名	部 品 番 号	希 望 小 売 価 格
内ふた	AVE68B246-KO	500円 (税抜)

消耗部品・別売部品は販売店でお買い求めいただけます。
パナソニックの家電製品直販サイト「パナソニック ストア」でお買い求めいただけるものもあります。
詳しくは「パナソニック ストア」のサイトをご覧ください。

パナソニックグループのショッピングサイト

 **Panasonic Store** <http://jp.store.panasonic.com/>

仕様

電源	交流 100 V 50-60 Hz
定格消費電力	940 W
定格時間	連続 ・ 9分間運転、10分間停止の繰り返し
回転数	かくはん速度レベル 10：17 000 回／分 (1 800 mL 水負荷時)
オートメニュー数	6メニュー (ジュース・スムージー・ピュレ・スープ・ナッツ・フローズン)
速度調節 〔マニュアル(手動)使用時のみ〕	10段階
定格容量	1 800 mL
安全装置	モーター過熱保護機能 モーター保護機能 温度ヒューズ 過負荷保護機能
コードの長さ(約)	1.9 m
大きさ(約)	幅 22.8×奥行 24.0×高さ 44.7 (cm)
質量(約)	6.1 kg

● この製品は、日本国内用に設計されています。電源電圧や電源周波数の異なる外国では、使用できません。また、アフターサービスもできません。

保証とアフターサービス

よくお読みください

メモ

使いかた・お手入れ・修理などは
■まず、お買い求め先へ ご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名	
電 話	() -
お買い上げ日	年 月 日

修理を依頼されるときは

「故障かな？」(P.25～27)でご確認の
あと、直らないときは、まず電源プラグ
を抜いて、お買い上げ日と右の内容を
ご連絡ください。

- | | |
|--------|-----------|
| ●製品名 | ハイパワーミキサー |
| ●品 番 | MX-XE901 |
| ●故障の状況 | できるだけ具体的に |

- 保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理させていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間(ただしミキサーパッキン、ミキサーコップふたパッキンは消耗品ですので、保証期間内でも「有料」とさせていただきます)

- 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

※修理料金は次の内容で構成されています。

- | | | | |
|-----|------------------|-------------------------------------------------------------|----|
| 技術料 | 診断・修理・調整・点検などの費用 | ※補修用性能部品の保有期間 | 6年 |
| 部品代 | 部品および補助材料代 | 当社は、このハイパワーミキサーの補修用性能部品(製品の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後6年保有しています。 | |
| 出張料 | 技術者を派遣する費用 | | |

- 転居や贈答品などでお困りの場合は、裏表紙のご相談窓口にご連絡ください。

一般家庭用以外の目的でご使用になる場合

業務用途、介護施設や病院など、一日の使用回数が一般家庭に比べて多い場合は、保証期間内であっても原則として保証の対象外となります。

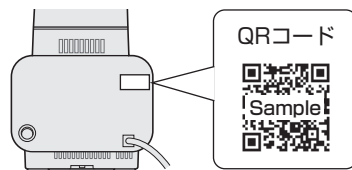
パナソニックの会員サイト「**CLUB Panasonic**」で「**ご愛用者登録**」をお願いします

家電情報をまとめて登録管理
便利なサービスを利用できます

詳しくはこちら
<https://club.panasonic.jp/aiyo/>



本体背面に表示してあるQRコードから登録していただくと、
品番登録と製造番号を入力する必要がなく、簡単に登録
いただけます。



・QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

パナソニック 総合お客様サポートサイト <http://www.panasonic.com/jp/support/>

調理商品
使い方・お手入れなどのご相談窓口

フリーダイヤル パナは ロクキューヨン
0120-878-694 受付時間 9:00~18:00 (年中無休)

■上記電話番号がご利用
いただけない場合 **06-6907-1187**

■FAX フリーダイヤル **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787
Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

修理に関するご相談窓口

フリーダイヤル パナは イイヨ
0120-878-554

■上記電話番号がご利用
いただけない場合 **03-6633-6700**

■FAX フリーダイヤル **0120-878-225**

便利な修理サービスサイト
<http://club.panasonic.jp/repair/>

- ・掲載サイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はお客様のご負担となります。
(パケット定額サービスに未加入の場合、高額になる可能性があります)
- ・ご使用の回線 (IP 電話やひかり電話など) によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
- ・上記のURLはお使いの携帯電話等により、正しく表示されない場合があります。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに
利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただく
のための発信番号を通知いたしております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を
委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。
個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

愛情点検

長年ご使用のハイパワーミキサーの点検を！



こんな症状はありませんか

- 電源プラグ・コードが異常に熱くなる。
- コードに傷が付いたり、通電したりしなかったりする。
- 本体が変形したり、異常に熱くなったりする。
- 使用中に異常な回転音をする。
- コップにひび割れなどができた。

ご使用中止

事故防止のため、
使用を中止し、
コンセントから電源
プラグを抜いて、
必ず販売店に点検を
ご依頼ください。

パナソニック株式会社 アプライアンス社

〒525-8520 滋賀県草津市野路東2丁目3番1-1号

© Panasonic Corporation 2016

VZ50-2512
MX0816Y20319